



広報

しんち

平成4年5.1

No. 251

新緑の鹿狼登山を楽しむ

さわやかな好天に恵まれた「みどりの日」の四月二十九日、町民歩こう大会に家族連れら約三百人が参加。水源の森事業で整備された緑豊かな鹿狼登山を楽しみました。

目にあまる不法

一人ひとりの心掛けで、減量・再資源化へ



▶立看板があつても投げ捨てる人は
後を絶ちません。残念ですね。

私たちの毎日の生活は、さまざまな「モノ」を生産し、流通させ、それを消費するという行為の連続であるといえます。この過程で必然的に生みを処理するためには多くの労力と経費が必要とします。この経費に税金を充てます。この過程で「ごみ」です。

美しい町を 次代へ残そう

備は平成四、五年度の二ヶ年で工事を進め平成六年度には供用を開始し、快適な環境の町づくりを進めているところです。

また、生活排水対策としても合併処理浄化槽の普及を積極的に進めています。

美化運動に2,300人参加

4月5日



▲「誰が捨てたのだろう」と皆、顔を曇らせた。

町民総ぐるみによる美化運動が、四月五日(日)、町内全域で行われました。当日はいつも降りだしそうなあいにくの天候でしたが、小中学生を含む二千三百人が参加しました。参加者は、ごみ収集袋を手に、心ない人が投げ捨てた空きビンなどを一つひとつ拾い集めていました。「毎年のことだが、心ない人が本当に多い」と口をそろえ顔を曇らせていました。

空き缶害をなくすのは、一朝一夕に出来ることではありません。けれども、一人ひとりが空き缶をなくすのは、必ずやります。

変わっています。
参加されたみなさん、ご協力ありがとうございました。

投棄



私たちが生活するうえで必ず出る「ごみ」——このごみがここ数年来、急激に増えています。町では、これらに対応すべく、もえるごみの全地区収集や一般廃棄物処理施設の整備を進めています。しかし、一方、山林、河川、海岸などへの不法投棄が後を絶たない状況です。私たちの社会生活ばかりではなく、地球環境そのものにも悪影響を及ぼしかねないごみ。新地町のごみ問題を考えてみましょう。

急速に増加

出量は増加の一途をたどっています。このままでは近い将来、ごみを適正に処理することができ困難になり、郷土の豊かな自然環境に害をもたらすだけなく、私たちの毎日の生活する上でも大きな障害にならざるが爲めです。

現在、日本では年間約三億トンの産業廃棄物と約五千トンの一般廃棄物が排出されており、このうち再利用されるものは四十パーセントほどといわれています。

これらのごみは、近年の消費・生産活動の拡大に伴い、以後も急速に増加していくことが予想され、その処理方法などが大きな問題となっています。特に首都圏では、処理場の確保が非常に難しく、ごみがそのまま埋め立てられたり、他の地域に運ばれて処分されている状況です。

新地町でも、近年ごみの排

もえるごみ 全地区収集へ

現在、町ではごみ処理を相馬市と民間業者に委託しています。平成二年度に収集したもえるごみは年間二八三トン、もえないごみは粗大ごみを含めて二九五トンに達しています。また、もえるごみの収集は、これまで未収地域がありましたが、その地域でも住宅新築の増加等によりごみ処理が心配されることから、四月より収集箇所を増加し町内全地区収集を行っています。



▲荒町長が門馬昌治区長会長に監視員の委嘱状を交付

一方、山、川、海などへの不法投棄が後を絶たない状況です。新緑の季節といつても山に入つてみると、大量に缶類やビン類、あげくに残飯などを捨てられ、えさを求めてカラス等が群がっています。町では、このような不法投棄を防止し、生活環境を守るために委嘱をしている三人の不法投棄監視員を二十九人に増員し、ごみに対する意識の高揚を図り、きれいな町づくりを進めています。

監視員を 29人に増員

一般廃棄物処理施設（もえるごみ等の最終処理場）の整備が心配されることから、四月より収集箇所を増加し町内全地区収集を行っています。

きっかけは今!
のぞいてみませんか

公民館

新地公民館 ☎ 62-2085

- ヤングセミナー 5月～1月
- 生花教室 5月～2月
- 婦人学級 5月～3月
- 鹿狼山少年教室 5月～2月
- ことぶき大学 6月～2月
- 英会話教室 6月～11月
- ワープロ体験教室 7月～9月
- わくわく親子教室 8月～1月

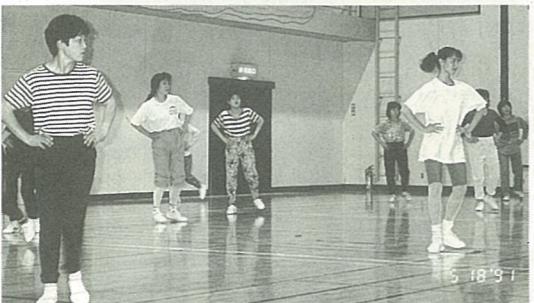
勤労青少年ホーム ☎ 62-3106

- 生花教室 5月～2月
- エアロビクス教室 5月～6月
- 社交ダンス教室 5月～9月
- 短歌教室 5月～10月
- 俳句教室 5月～10月
- 川柳教室 6月～10月
- 手編教室 10月～3月

月ごとの公民館及び青少年ホームの行事日程は、広報「お知らせ版」に掲載しますのでご覧ください。



◀家庭に花を生花教室



◀エアロビクスで健康づくり



◀あなたも水墨画を

駒ヶ嶺公民館 ☎ 62-3477

- 書道教室 5月～2月
- 水墨画教室 6月～2月
- 料理教室 6月～2月
- 生花教室 6月～2月
- 手編教室 9月～3月

受講生を募集

新緑の五月。私たちの身も心も軽くなつたような感じです。新しい気持ちで文化・スポーツ活動に参加してみませんか。公民館や勤労青少年ホームでは、たくさんのグループや同好会が活動しています。一度のぞいてみてください。お待ちしています。



▲柔剣道場で練習に励む豆剣士

●新地町スポーツ少年団員募集 (申込みは、新地公民館 ☎ 62-2085へ。)

種 目	対 称	練習場所	会費等
新地町柔道	小中学生	新地町柔剣道場	2,000円×年4回
新地町剣道	小中学生	新地町柔剣道場	入会金500円(月)800円
駒ヶ嶺バッファローズ(駒小野球)	小学3年生～6年生	駒小校庭	(年) 7,000円
新地ブルーハリケーン(新地小野球)	小学3年生～6年生	公民館グラウンド	(月) 1,500円 (4月～12月)
福田ファイターズ(福田小野球)	小学3年生～6年生	福田小校庭	前期7,000円後期7,000円
尚英中野球クラブ	尚英中学生	町民野球場	
駒ヶ嶺ジュニアバレーボール	小学生	駒小体育館	(月) 600円
福田エンジェルス(福田小バレーボール)	小学3年生～6年生	福田小体育館	(月) 1,000円
新地ジュニアバレーボール(新地小バレーボール)	小学生	新地小体育館	(月) 1,500円
新地ジュニアサッカー(新地小サッカー)	小学4年生～6年生	新地小校庭	(年)9,000円 ボル代、遠 征代、いも煮 合などの経費 (年)親 5,000円 子供につき 5,000円
駒ヶ嶺FC(駒小サッカー)	小学生	駒ヶ嶺小校庭	
新地町空手	小中学生	荒 司 宅	(月)1,000円(送迎有)



▲ 墨田区チームと野球交流



▲ 目黒秀夫指導員の指導を見詰める子供たち

明るい街づくりに

5地区に街路灯を設置

町では、街並み整備の一環として町内5地区に街路灯を設置しました。

街路灯は80ワットの水銀灯2灯で、日照に応じて自動的に点滅します。



釣師、大戸浜地区的県道相馬亘理線に39本、福田地区的県道金山新地駅停車場線に20本、新地町地区的県道中島赤柴線に44本、駒ヶ嶺町地区の県道菅谷今神線に25本、合計128本を

設置しました。総事業費は二千七百七十一万円。

4月1日に点灯式を行い、式には荒町長、寺島洵一町議会議長、鈴木孝町商工会议長や地域の人達が出席しました。荒町長が「待望の街路灯がつきました。」とあいさつ買うこと期待します」とあいさつした後、スイッチを押しました。



武者姿で交通安全

「伊達と相馬の関」開設

春の全国交通安全運動の初日の4月6日、国道6号線の山元町との境に「伊達と相馬の関」が開設されました。

これは、新地町と山元町の合同により毎年行われているもので、それぞれの県に入る車両に対してチラシ、あめ、絵馬などを配り、安全運転を呼び掛けました。鎧兜・陣羽織というユニークな姿に運転者のみなさんも「ホッ」と一息、改めて事故防止を誓っていました。

運動期間は終わりましたが、一人ひとりが事故防止を心がけ、年間をとおして安全運転をお願いします。

火災「〇」を目指し消防団検閲式	
●感謝状	新地町消防団の春季検閲式が4月19日午前9時から公民館グラウンドで行われました。新入団員14名に辞令が交付され、中江団長、荒町長のあいさつに続いて通常点検、ポンプ操作法等を行いました。
●無火災地区表彰	また席上、次の方が表彰されました。
新町(25年間)	日午前9時から公民館グラウンドで行われました。新入団員14名に辞令が交付され、中江団長、荒町長のあいさつに続いて通常点検、ポンプ操作法等を行いました。
渋民、中島、沢口(10年間)	また席上、次の方が表彰されました。
(敬称略)	寺島米子(前副隊長)、佐藤テイ子(前副隊長)、森市子(前第1分隊長)、森フヂヲ(前第2分隊長)、野地せい子(前第3分隊長)



平間正治夫妻が桜を見る会に招待



新地町 飯館地 北海道ふれあいの旅 独身男女

これは、若者たちにふれあいの場を提供しようと行われたもので、新地町から23人、飯館村から24人の合わせて47人の独身男女が参加しました。一行は、仙台港からの豪華フェリーの旅と北海道でのスキーを満喫してきました。行き帰りのフェリーの中では、ふれあいパーティーが催され、ゲームやカラオケなどお互いに交流を深め、船酔いも忘れて大いに盛り上りました。

この旅が終わってからも、新地町から参加したメンバーで花見会などが催されており、これを機に若者の交流の輪が広がっていくことが期待されます。

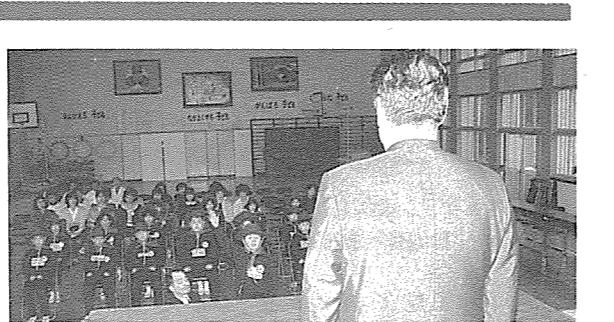
心をこめて保育します 4保育所入所式

4月4日に町内4保育所で入所式が行われ、合わせて255人の子どもたちが入所しました。新地保育所では、豊田所長が「87人の大事なお子さんを預かるので、職員一同心をこめて保育します。」とあいさつ。親たちも子どもたちの元気な姿に安心していました。



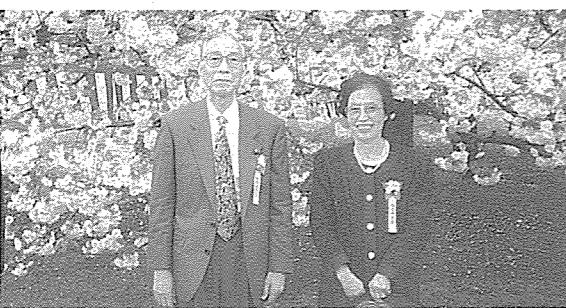
大きな声で元気にあいさつ 3小学校で入学式

4月6日、町内3小学校で入学式が行われました。福田小19人、新地小65人、駒ヶ嶺小36人の新入生が入学しました。新地小学校では、校長先生の掛け声と共に新しく入った1年生が「よろしくおねがいします」と大きな声で元気よくあいさつしました。



平間正治夫妻が 桜を見る会に 招待

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」が、4月15日、新宿御苑で催され、新地町から平間正治夫妻(城内)が御招待されました。平間さんは「桜を見る会に招待され大変光栄を感じています。一生の思い出になります。」と喜びを話していました。



緑の少年団結団式 駒ヶ嶺小学校の5年生全員により組織されている緑の少年団の結団式が4月22日、駒ヶ嶺小学校体育館で行われました。緑の少年団は昭和51年に、自然を守り、自然に親しむことなどを目的に結成されました。今年も、緑豊かな町を目指して、国道6号線のフラワーベルト作りなど積極的に取り組んでいくことにしていました。

町の樹々たち⑧

フジ(藤)

毎年季節が巡って来ると、一斉に花をつけて中天に掲げる様は、清らかな水を落とす飛瀑のようにも見えて見る人を楽してくれます。

紫のしたたるばかり

藤の花(富峰)



樹種名 フジ(藤)

所在地 新地町小川字貝塚西51

所有者(管理) 文化庁(新地町教育委員会)

樹齢 不明

根回り 112cm

目通り 91cm

樹高 約15m

私たちの身近にあって、意外に忘れられたような存在になつてゐるのがフジである。日本の代表的な古典にはほとんど出てくるのをはじめ、地名や氏姓、家紋、絵画、彫刻、芝居、能、舞、詩歌などその他さまざまな生活用具にいたるまで、鑑賞と実用、日本文化のあらゆる面に現れており、かなり古い時代から私たちの生活に強く密着していたようである。その証しであるが、各地の寺や神社には大木が残つております。昔の

蔓に総状の花を付けた姿は、形も色も人工を寄せ付けない自然を感じさせてくれます。たしかに、奔放に伸びた蔓は花を咲かせるよ

うに立ち上がっている一本で、この中の大木を抱き締めるよ

うな手長明神社の跡ですが、

ここは貝塚生成の伝説の元となつた

る

ふ

る

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

データによる日本人の暮らし

所得に左右されるゆとり

あるといわれます。さしづめ働く人にとっては、労働時間の短縮ということになるでしょう。

「収入が減少しても良いから労働時間短縮を希望するか」の意識調査(平成元年)では、希望する人としない人が半々という結果がでています。一方、「自由時間を減らしても現

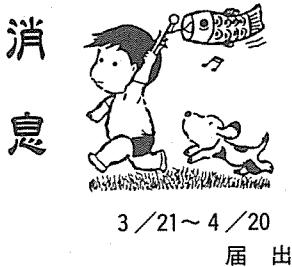
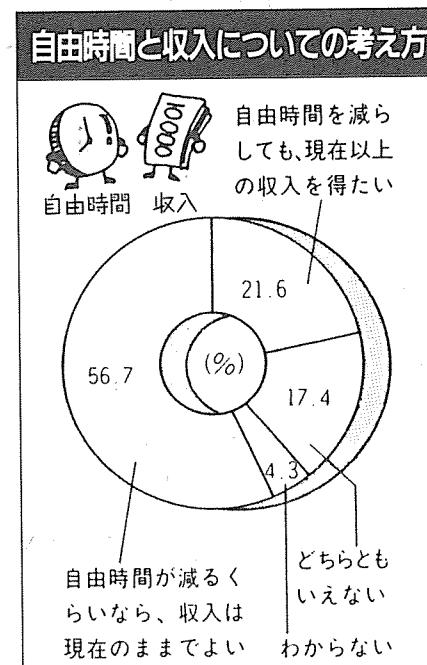
3月
26日 県地方港湾審議会
25日 県土地役員会、総会
24日 町土地改良区理事会
23日 ほ場整備福田地区受益者総会、広域圏管理者会

4月
9日 新地高校入学式
8日 正副議長各常任委員長会
7日 「伊達と相馬の関」開設
6日 領事館員着任式、保健補導員辞令交付
5日 日赤奉仕団総会
2日 町職員辞令交付
1日 市議員着任式、保健

14日 13日 15日 16日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日 3月
臨時議会
農協総代会
公立相馬総合病院互助会
会歓送迎会
消防団春季検閲式

4月
9日 新地高校入学式
8日 正副議長各常任委員長会
7日 「伊達と相馬の関」開設
6日 領事館員着任式、保健補導員辞令交付
5日 日赤奉仕団総会
2日 町職員辞令交付
1日 市議員着任式、保健

14日 13日 15日 16日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 3月
臨時議会
農協総代会
公立相馬総合病院互助会
会歓送迎会
消防団春季検閲式



▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

(子供) (親) (地区)

勇磨 浦上 政虎 小川
慶太 森 十久 杉目
味久 平 豊美 鈎師
ひばり 安田 清三 新地町
祐子 石田 清一 新地町
岬 今野 広昭 大戸浜
あきえ 陽恵 太田 昌彦 鈎師

▷死亡(届出は7日以内に)
おくやみ申し上げます。

(死亡者) (年齢) (地区)

小泉 ヤソ 80才 中島
目黒 貞美 88才 小川
中津川マサ 83才 岡
阿部 忠雄 81才 岡

の問い合わせ(平成二年)には、「自由時間が減るくらいなら、収入は現在のままでよい」が56.7%、
「自由時間を減らしても現在以上収入を得たい」が21.6%、「どちらともいえない」が17.4%となっています。
このように、収入との関係でみると、労働時間を短縮して自由時間を増やしたほうがよいとは、単純にはいえない

人口&世帯

4月1日現在		()内は前月比
人口	8,986人	(+10)
男	4,403人	(+16)
女	4,583人	(-6)
世帯数	2,160世帯	(+9)

発行と編集／新地町役場・企画振興課
(〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋室秋崎40 0244-62111)
資源保護のため再生紙を使用しています。

豊かさとゆとりを実感できるかどうかの鍵は、自由時間

現に、働く時間を減らした傾向としては短縮傾向あります。しかし、この問題は、

在以上の収入を希望するか

母子寡婦福祉会総会
総会、広域圏管理者会
ほ場整備福田地区受益者総会、卸売市場設立

二ちら編集室

▼みなさんの手に今月の広報

紙が届くころ、楽しかったゴルデンウイークも終わり、また元通りの生活に戻っていることでしょう。四月に入学や入社または人事異動により生活のリズムが変わり、無我夢中でこの一ヶ月を送った方も多かつたのではないでしょう。

か。▼私も四月から齊藤さんと一緒に広報に携わることになりました。あまり文章を書いたことがなく、辞書を片手に四苦八苦しながらやつと締め切りに間に合わせました。

ほつとしたのもつかの間、また六月号が待っていますが、これからいろいろと取材でみなさんのところにおじゃまする機会も多いと思いますが、その際はよろしくお願ひします。(菅野)